

NIJL / EAJRS くずし字ワーク・ショップ開催のお知らせ

— 2024年4月17日・18日・19日 —

主催: 大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国文学研究資料館 (NIJL)
日本資料専門家欧州協会 (EAJRS: European Association of Japanese Resource Specialists)

共催: ストラスブール大学 (Université de Strasbourg)

実行委員: Izumi Tytler (formerly Bodleian Library, University of Oxford)
マグヌスセン 矢部直美 (Universitetet i Oslo)
平野明 (Sainsbury Institute for the Study of Japanese Arts and Cultures)

国立国文学研究資料館 (NIJL) と日本資料専門家欧州協会 (EAJRS) が 2011 年から継続的に開催している「くずし字ワーク・ショップ」が、2024 年は下記の要領でストラスブール大学で開かれます。(今回は、ZOOM によるオンラインのワークショップではありませんので、お間違いの無いように。) 参加希望者は、添付の申し込み書に必要事項を日本語または英語で記入の上、**2024年2月4日(日)まで**に、メールに添付して下記宛てに送付してください。

a.hirano@sainsbury-institute.org

その際、メールの件名欄には次のように入力してください: **Kuzushiji2024**

開催要項

日程	2024年4月17日(水)・18日(木)・19日(金)
会場	ストラスブール大学 (Université de Strasbourg)
対象	図書館司書、学芸員、大学教員・研究者、博士課程以上の学生等
講義レベル	くずし字読解能力中級以上
講義の言語	日本語 (通訳なし)
講師	国立国文学研究資料館 山本和明教授 (近世文学) 太田尚宏准教授 (近世史・アーカイブズ学)
定員	40名*

* 申し込み多数の場合は、申し込み書の記載内容と、仕事・研究の必要性を考慮の上、選考を行い、結果を2024年2月半ばまでに通知いたします。

ワークショップは、1コマ90分の講義と演習で、午前中1コマ、午後2コマ、三日間で9コマを予定しています。教材、スケジュール表、その他の詳細は、参加者が決定したのちに、各自に連絡いたします。